

Q 最近「BCPに取り組むべき」とよく耳にしますが、具体的に何をやつたらいいのでしょうか？

中小企業 診断士による 経営 Q&A

A BCO&B Business Continuity Planの略で事業継続計画のことをいいます。企業が自然災害やテロなどの緊急事態に遭遇しても、損害を最小限に止め、基幹事業を中心とした対応策や手段などを取り決めており、データバックアップ体制構築など、取り組むべき課題は、業種や置かれた環境による異なり、多岐にわたります。特に東日本大震災以降その重要性がクローズアップされており、内閣府の2017（平成29）年3月に発表された「BCO&B Business Continuity Plan」では、BCO（事業継続計画）とB（BCP）（事業継続計画）の二つが併記されています。

まず、防災対策に取り組もう

「安心感」が違います。従業員とその家族の生命は守るという意識を示すことです。BCPはこの防災意識の延長線上にあります。最も大切な人材の確保なくして、事業の再開は不可能です。実際、東日本大震災から復活した企業も、最後は従業員の協力と頑張りがあつたからこそと異口同音に答えていました。

や原料調達先の複数地域化、
29) 年度調査では、大企業の
70%以上が何らかの形でBC
Pを策定しているとしていま
る。

アドバイスを行つております。
す。ぜひお気軽にご相談ください。

われわれ中小企業診断士は、企業さまの防災対策やその先のBCPに関して、効果的な

「安心感」が違います。従業員とその家族の生命は守るという意識を示すことです。BCPはこの防災意識の延長線上にあります。最も大切な人材の確保なくして、事業の再開・継続などあり得ません。実際、東日本大震災から復活した企業も、最後は従業員の協力と頑張りがあったからこそと異口同音に答えてています。